第10号様式（第11条関係）

介護福祉士修学資金等返還債務免除申請書

　　　　　　　　　　　　　　　 　　　年　　　月　　　日

　山口県社会福祉協議会長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯

　下記のとおり介護福祉士修学資金等貸付金の（全部・一部）の免除を受けたいので、関係書類を

添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 貸付決定番号 | 第　　　　　　　　 号 |
| 借受者氏名 |  |
| 貸付金の区分（□に✔を入れてください） | □　介護福祉士修学資金（貸付期間 　 　　年　　 月から 　　　年　　 月まで）□　介護福祉士実務者研修受講資金□　介護人材再就職準備金 |
| 貸付総額 | 金　　　　　　　　　　円 | 免除申請額 | 金　　　　　　　　　　円 |
| 在職期間 | 勤務先名称 | 勤務期間 |
|  | 　　　　年　　　月　　　日～　　年　　　月　　　日　まで・現在 |
|  | 　　　　年　　　月　　　日～　　　　年　　　月　　　日　まで・現在 |
|  | 　　　　年　　　月　　　日～　　　　年　　　月　　　日　まで・現在 |
| 申請事由（□に✔を入れてください） | □　介護福祉士養成施設を卒業後１年以内に介護福祉士の登録を行い介護等の業務に従事し、５年間（過疎地域等においては３年間、中高年離職者は３年間）引き続き従事した。□　実務者養成施設を卒業後１年以内に介護福祉士の登録を行い介護等の業務に就職し、（□２年間　□１年以上２年未満）引き続き従事した。□　再就職準備金を借り受けて、介護等の業務に再就職し、介護等の業務に（□２年間　□１年以上２年未満）引き続き従事した。□　介護等の業務従事中に、業務上の事由により死亡し、又は業務に起因する心身の故障のため介護等の業務に継続して従事することが困難となった。□　死亡し、又は障害により貸付けを受けた修学資金等を返還することができなくなった。□　介護福祉士養成施設を卒業後１年以内に介護福祉士の登録を行い、介護等の業務に従事し、介護福祉士修学資金の貸付期間（２年未満にあっては２年）以上引き続き従事した。 |
| 上記事由を証する理由等 |  |

注：免除に係る事由が発生したときは、必ず提出すること。